

発 言 通 告 書

令和2年9月8日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 菅 泰 晴

次のとおり通告します。

発言順位	1	受領日時	9月 8日 午前 10時 30分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式		発言時間	約 35 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長		・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・監査委員 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	本市の財政について	(1) 令和元年度一般会計の決算状況について (2) 今回の新型コロナウイルス感染症対策補正予算の概要について
2	特別定額給付金と本市独自の新生児特別定額給付金について	(1) 本市が特別定額給付金を早期に給付できた要因について (2) 最終的な給付状況について (3) 本市独自の新生児特別定額給付金を事業化した経緯と目的について (4) 新生児特別定額給付金の給付内容と申請方法について
3	地域外来・検査センターの設置について	(1) 本市での、これまでの1日当たりの最大検査件数と最大新規陽性者数について (2) 今後を見据え、本市で推計する1日当たりの最大検査件数と最大新規陽性者数について (3) 地域外来・検査センター設置の具体的事業内容と効果について
4	コロナ禍での新しい生活様式における環境負荷への対応について	(1) 新しい生活様式によって、家庭からの温室効果ガス排出量が増加していることについて、今後どのように取り組んでいくのか。 (2) 使い捨てプラスチックの削減に向けて、本市が実施しているリデュース意識の醸成につながる取組について (3) 家庭で実践できる食品ロスの削減につながる取組について、どのように啓発していくのか。

